

## 第三回 江端川総合治水協議会議事要旨

日時：平成19年1月23日（火） 10:00～

場所：福井県庁 正庁

### 1. 開会

### 2. 新委員の承認

福井河川国道事務所・三輪事務所長の新委員任命について委員長より提案があり承認される。

### 3. 説明及び審議

#### 1) 第二回協議会の指摘事項について（資料説明 10:00～10:20）

- ・ 特に意見なし

#### 2) 総合治水対策（案）資料説明 10:20～11:00

##### ①江端町周辺の対策

（坂川委員）右岸側の浸水の原因の一部は福井鉄道や北陸自動車道上流から流入してくる水である。これらを考慮してポンプ規模は決めているのか。また、左岸側も県道の西側から流入している可能性があるがどのように評価しているのか。

（事務局）地区外からの流入の実態を確認したうえで対応策を検討したい。

（坂川委員）日野川合流点ポンプ増強の評価の理由（△）を教えてください。

（事務局）日野川ポンプ増強は日野川の整備計画との整合が必要となるため評価を△としている。

（吉川委員）江端川の500m河道改修と0.6m<sup>3</sup>/sポンプとの関係を教えてください。また、朝六ッ川からの流入量の江端川への影響はどの程度か教えてください。

（事務局）ポンプ増強による河道への影響は精査し次回協議会で提示する。朝六ッ川合流点での江端川水位は堤防から1.5m程度であった。

（高島武彦委員）江端川の上流側（下荒井橋より上流）の河川改修を早期に進めていただきたい。

##### ②新開町

（川端委員）両岸嵩上げは住民が望んでいるので早急に実施してほしい。JR北陸本線下流の左岸側は堤防が低い。湛水すると農作物に影響を与えるので配慮していただきたい。また、河川整備30年は時代にそぐわないのではないか。

（名津井委員）水田を犠牲にするわけではないが、人命を優先したい。江端川の流下能力は急激に下がる区間がありこれが浸水の原因でもある。部分的な流下能力の増強が対策になるが下流への影響を踏まえて行っていきたい。河川整備計画は概ね30年と言っているが、緊急性の高い江端川は進められるところは進めていきたい。

（川端委員）間古毛川と高橋川の合流点までの改修を促進していただきたい。

（事務局）鋭意促進したい。

（吉川委員）河道嵩上げはお願いしたいが50cmで大丈夫か精査していただきたい。水田貯留

もわかり易く説明すれば地域住民に理解が得られると思われる。

(事務局) 嵩上げ高 50cm の根拠は次回説明する。

### ③徳光町

(高島秀明委員) 太田江川改修と浚渫はお願いしたいが河道両岸嵩上げは短期に出来ないか。

(事務局) 農業排水路であるので農政サイドと協議して回答する。

### ④半田町

(川端委員) 提示案は進めていただきたい。J R 横断部に障害物があるので整備してほしい。

(事務局) 部分的に河床が高いところは浚渫で対応する。

(吉川委員) 農業生産基盤整備による治水への悪影響が記載されているが農政サイドと協議しているのか。水田貯留や放水路新設も地域住民に説明すれば難しくないのではないか。護岸嵩上げは物理的に可能か。

(事務局) 農地の影響や対策は農政サイドと協議しているが表現については検討する。護岸嵩上げは住宅への乗り入れ部分の改修が必要である。住民の理解が得られれば嵩上げも可能と考える。

### ⑤その他

(吉川委員) 江端川と日野川との関係(治水バランス)は問題ないのか。

(名津井委員) 洪水時といっても大きく外水時と内水時がある。外水時は日野川の計画河床と整合させて江端川からは  $290\text{m}^3/\text{s}$  を流せるような計画にしている。内水時は床下浸水になるようにポンプ規模を設定しているが将来的には増強することも検討する。

(藤村代理委員) 日野川は江端川よりももっとゆるい河床勾配である。日野川の改修は河床を下げてても効果が小さいので川幅を広げるようにしている。

(坂川委員) 江端川排水機場はかなり老朽化している。本当に  $44.4\text{m}^3/\text{s}$  の能力があるのか疑わしい。また、江端川に排水されているポンプ場(舞屋排水機場)の影響は考慮しているのか。

(名津井委員) 排水機場は定期的な点検をやっているので能力はあるものと考えている。また、内水解析では舞屋排水機場等からの排水量も含めてポンプ規模を検討している。

### ⑥ソフト対策

(早瀬副委員長) 小学校教育で福井市を巡る水害について題材として取り上げ啓発できないか。また、情報を広く収集・公開(10雨量など)し行政だけでなく住民も自主的に対応できるようにしたらどうか。

(事務局) 福井市に治水記念館があり小学校では社会見学をしている。また、ハザードマップを配布し、水防意識の啓発に努めている。雨量計は江端川最上流に設置済みである。

## 3. 事務局連絡

次回協議会は平成19年3月22日(木)10時からとする。場所は後日連絡する。

以上